

問 文化芸術課(中央生涯学習センター内) ☎871-2300

国民体育大会開催に向けた環境整備

昭和49(1974)年4月28日



昭和49年茨城県開催の第29回国民体育大会(国体)に際し、県民運動の一環として「美しい環境づくり運動」が行なわれました。牛久では公民館職員など130人が、フラワールードをつくらうと、国道6号線と炬火リレーコースにあたる県道松山線(現・国道408号線、市道22号線)沿道にカンナの球根約1万2千球を植えました。写真は取手行のバスと交通量から国道6号線沿いの作業だと思われまます。

今年45年ぶりに茨城県で国体が開催されます。今回も県民運動の一環として、全国から来るお客さまをおもてなししようと、「花いっぱい運動」が推進されています。市内ではメッセージを添えたサルビアのプランター約400鉢が、軟式野球・空手道の会場を彩ります。



「昔のうしく」の写真(とくに昭和40年代までの写真・東部地区の写真)を募集しています。

里山の樹木

問 都市計画課
☎内線2524

第41回

ケヤキ



①樹形:中央3丁目
近隣公園(平成24年
8月16日撮影)
②果実:中央3丁目
近隣公園(平成22年
10月27日撮影)

ニレ科ケヤキ属の20〜25mの落葉広葉樹の高木。本州から九州に分布し、市内では斜面林などに自生する他、公園・屋敷・街路などに植栽されています。樹皮は灰色でほぼ平滑、老木になると大きな鱗片となつてはがれ

文芸さろん | 皐月 |

牛久の子元気いっぱい春の風
春の陽や見守り隊の影いつつ
春うらら帽子の似合ふ友がいて
牛久今寺の老樹に春の雨
二の池のしだれ桜も満開に
心やすらぐ今日の散歩
尼寺や董タンポポいぬふぐり
新しき生命はぐくむ竹の秋
春キャベツ大きく刻み大鍋へ

山崎さん
サッコ
富美子
和多田さん

枝さん
淑子
進の介
秋穂

<次回募集テーマは「初夏」>

【作品募集】イラストや俳句、川柳、短歌など
【あて先】〒300-1292牛久市中央3-15-1
「広報うしく文芸さろん」係 FAX:873-2512

☒ kouhou@city.ushiku.ibaraki.jp

【記載事項】作品、氏名、電話番号
匿名希望の方はその旨(ペンネームもOK)



ます。葉は2列に互生し、狭卵形または卵状、長さ3〜12cm、鋸歯があります。花は新葉と共に開きますが、小さく目立たず雌雄同株。果実は不斉な扁球形(枠内写真)、長さ4〜5mmで秋に灰黒色に熟します。材は重要な建材。直立した幹と扇を開いたような樹冠の姿は美しく冬の梢は一層形が良くわかります。名前にはけやき木で、目立つ木の意味と言われています。

※牛久の里山樹木ハンドブック17ページ掲載。本の問い合わせは牛久自然観察の森(☎874・6600)まで。

【資料提供】NPO法人うしく里山協会(文章:小松友枝、写真:①戸塚昌宏、②渡辺泰)

「牛久の巨樹」発売中 ※お求めは都市計画課まで(1,200円)